

岡山県高等学校総合大会代替大会バスケットボール競技の部 各チーム新型コロナウイルス感染拡大防止対策一覧表

	各チーム配慮事項	チェック
試合前	今大会は無観客での開催であり、保護者は会場へ入場できないことを各校の保護者へ周知徹底している。また、会場校への車の乗り入れなども会場校の指示を保護者へ伝達している。	
	チーム関係者は全員朝自宅にて検温を実施している。	
	各チーム会場入りする全員の健康チェックシートを持参し、会場校の顧問へ提出している。 (ジップアリーナに関しては本部へ提出)	
	自チームの試合開始時間を確認し、不必要に早く会場入りしない。	
	会場入り等移動の際マスクを着用している。	
	各チームでアルコール消毒を準備している。	
	各チームでTO用、コーチサイン用の筆記用具を準備している。(のりも持参)	
	各学校が会場の場合、自チームの試合以外をギャラリーで観戦しない。	
	TOは当該チーム同士で出し合うことを認識し、事前に相手チームと打ち合わせをしている。	
	更衣場所を確認し、素早く更衣するなど更衣室に留まらないよう努めている。	
	前試合のハーフタイムでのコートを使用するアップはしない。	
	入口周辺で固まって待機せず、前試合のチームがフロアから退場後に次のチームは移動し、フロアに入る。	
	試合が定刻通り進んでいない場合は、両チームのベンチ入りが完了した後10分後に試合開始であることを認識している。	
	メンバー表は各チームで試合前にTO席のスコアシートに貼っている。	
試合中	ベンチではチームスタッフ、選手はマスクを着用している。	
	ベンチやギャラリーから大声で継続的な応援はしていない。	
	ボトルやタオルの共有はしていない。	
	コートに出入りする際にはアルコール消毒を実施している。	
試合後	試合後各チームでベンチを消毒してから退場する。	
	更衣は素早くすませ、試合が終了したチームは不必要に会場に留まらず帰宅する。	
その他	大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、高体連バスケットボール部に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告することを認識している。	
	選手のより細かい配慮事項等はJBAの新型コロナウイルスチェックリスト(チーム用)を遵守する。	